

月報・日本から発信！

新春特別号

国際情報発信プラットフォーム

http://www.glocom.org

1月の動き

- ・中山素平特別顧問、新年の挨拶
- ・公文俊平グローコム所長の「智場：くもん通信」より
- ・「グローコム国際情報発信活動協力会」について

新年のご挨拶：中山素平国際大学特別顧問より

午年の干支を8回迎えるのですが、貧乏性の性は直らないので、創立20周年を迎える国際大学の運営、特にグローコム研究所が昨年からはじめたインターネットによる英文での日本の政治、経済、社会に関する権威あるオピニオンの発信事業に協力することになるでしょう。——中山素平（「興流」平成14年1月1日号）
（以下、編集人のコメント）

この短いながらも射た表現が、グローコムの情報発信の本質を捉えているように思われる。まず、「インターネットによる英文のサイト」であることが第1の特徴で、他の日本のサイトのようには日本語のページが主で、その英語の訳（それも抄訳がほとんど）が英語のサイトに載るといった副次的なものではない。さらに、「政治、経済、社会」といった分野を問わず日本の重要課題を取り上げているのも大きな特徴で、日本に

ありがちな縦割りで政治のみを取り上げたり、経済のみをとりあげたりする活動とは異なる。また「権威あるオピニオンの発信」が重要なポイントで、このようなサイトにありがちな勝手に好きなことを言いつつなしてまとまりのない議論の場となることを避けて、日本を代表する有識者の意見を掲載している。

このような方針のもとで過去2年ほど情報発信活動を続けてきたために、ようやくこのところその価値が認められつつある。本月報の新年号でも触れたように、米国の日本研究者が登録しているメーリングリストやその他多方面から協力の要請がきている。また新年号の冒頭で書いたフランス語化の夢も、カナダのケベック州のある団体からフランス語に訳したいとの話があり、さらに5月のパリでのフォーラムも実現の方向に動き出し、まさに正夢となりつつある。このような夢の実現のために、今年もぜひ皆様のご支援とご協力をお願いしたい。



中山素平国際大学特別顧問

目次：

1月の動き	1
新年のご挨拶：中山特別顧問	1
公文所長「くもん通信」より	1
国際情報発信活動協力会について	2

公文俊平グローコム所長「くもん通信」より

新年あけましておめでとうございます。とはいうものの、昨年以來、世界経済は深刻な景気後退局面を迎えています。インターネット・バブルの崩壊に端を発した今回の景気後退は、テレコム産業の全体が不況に巻き込まれるなかで、短期的な在庫循環ではなく、中長期的な投資循環の側面をますます明らかにしてきています。・・・（中略）・・・では、日本には

もはや、なすすべはないのでしょうか。そんなことはないと思います。そのヒントは、技術としてのITを越えた、人々の“知的エンパワーメント”という意味での情報化の進展の中にあるはずで、・・・日本は、それこそ“蛙飛び”で、“新型サービス産業”の構築をめざしていけばいいのではないのでしょうか。（「智場」1月号「くもん通信」より）

「グローコム国際情報発信活動協力会」について



国際情報発信プラットフォームの活動を支援していただくために、以下のような趣旨の「協力会」の会員になっていただければ幸いです。入会していただける方は、情報発信事務局（TEL 03-5411-6714）までご一報を。

グローコム国際情報発信活動協力会・趣旨：

本会は、国際大学グローコムにおいて、2000年4月に開始された「国際情報発信プラットフォーム」の活動を中立的な立場から支援することを目的とする。

グローバル化の時代を迎え、日本の海外に対する情報発信の不足が大きな問題となっている。従って、日本に関連する重要問題に対し、公正にして権威のある意見や主張を英語で表現し、発信することが重要である。特に、インターネットを活用し、世界でも注目されるような日本の論客や執筆者とネットワークを張り、権威のある主張と発言を常に流し続けることが肝要である。

その為、グローコムでは「国際情報発信プラットフォーム」、つまりインターネット上での意見表明の「場」を作り、日本を巡る重要問題についての論評や討論を掲載、更にそれに関する海外との意見交換などの活動を行っている（ホームページ：<http://www.glocom.org>）。

しかし、そのような公的な性格をもつ活動を中立的に維持していくことは決して容易ではない。ここで中立的とは、発言の内容や意図が、政府機関の広報や特定の利害関係者の代弁ではなく、真に民間部門の多様な意見を幅広く取り上げるとともに、日本および世界全体の視野から読むに値する意見を展開することを意味する。

本会は、その様な国際大学グローコムにおける中立的な国際情報発信活動を支援する会である。

グローコム国際情報発信活動協力会・会則（抄）：

（会員）

本会は、本会の目的に賛同する会員によって構成される。

会員は、個人、企業、団体からなる。

会員は、協力会費として、

個人 1口（年額 1万円）以上
企業、団体 1口（年額 100万円）以上
を学校法人国際大学に納入する。

（会員の特典）

会員は、「国際情報発信プラットフォーム」に関し、以下の特典を受けるものとする。

（1）英語および日本語による情報発信の内容の送付（ウェブのプリントアウトを含む）。

（2）ウェブ上の発信の内容に対する意見の表明。

（3）国内外において開催するフォーラムおよびセミナー等（公開の場合のみ）への無料優先的招待。

なお、会費については、「特定公益増進法人」に対する寄付として、税法上の優遇措置がある。

以上

月報・日本からの発信!

発行人・公文俊平

編集人・宮尾尊弘

国際大学グローバル・コミュニケーション・センター（TEL 03-5411-6714）
情報発信プラットフォーム委員

親委員会メンバー：青木 昌彦

今井 敬

牛尾 治朗

行天 豊雄

公文 俊平

小林 陽太郎

親委員会特別顧問：中山 素平

編集顧問：鈴木 祥弘

田代 正美

水口 弘一

運営委員会：宮尾 尊弘

小林 正史

原田 泉

グローバル化時代を迎え、日本に関連する重要問題に対し、公正にして権威ある意見や主張を英語で表現し、発信することが重要である。